



---

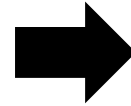
# 市民自治によるまちづくり条例 と町内自治会について

---

市民局 市民自治推進部 市民自治推進課

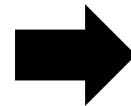
# まちづくりとは？

## ハード面のまちづくり



公共施設、公園、道路などのハード面を整備することで、住みやすいまちを実現する

## ソフト面のまちづくり



身近なまちの課題を「つながり」（人・地域、NPO・企業等との連携）によって、市民が主体的に解決することで、住みよいまちを実現する

## ○社会経済情勢の変化

社会が取り組むべき課題が増大

しかも・・・課題は地域によって様々

## ○行政サービスの限界

増え続ける課題を、行政サービスのみで解決するのは困難



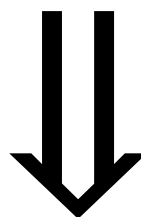
地域が抱える個々の課題にきめ細かく対応していくには、

地域の実情に合ったまちづくり

(=市民自治によるまちづくり) が必要

## 市民参加及び協働に関する条例（平成20年4月施行）

行政主導からの転換



### 全部改正

- ・アンケート
- ・100人ワークショップ
- ・市民プロジェクトチーム

## 市民自治によるまちづくり条例

（令和2年4月施行）

- ・ 市民のまちづくりを後押し！
- ・ まちづくりにおける市民の役割や市の責務
- ・ 親しみやすさを目指した敬語表現

# 市民と作り上げた条例

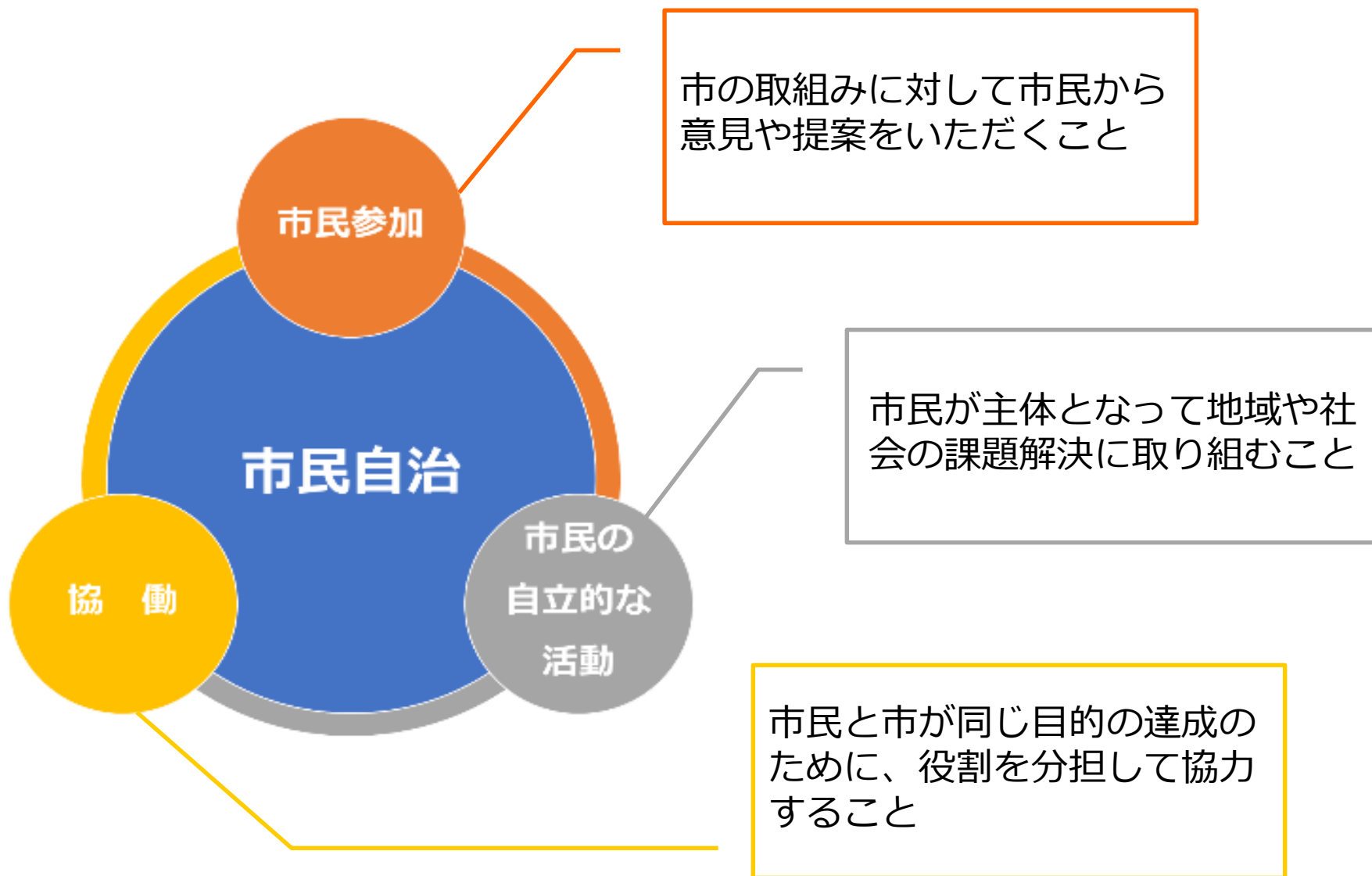


← 100人ワークショップ

市民プロジェクトチーム→



# 市民自治の3つの柱

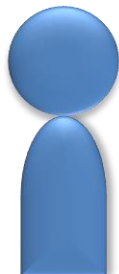


“将来に引き継ぎたいと思えるまち”を実現するため、

**市民は まちづくりの担い手、市は市民を支える基盤**

としての役割を担い、地域の実情に合ったまちづくりに取り組んでいきます。

市民



## 第4条 市民の役割(=まちづくりの担い手)

- 1 地域や市政に関心を持ち、課題に気付くこと
- 2 市民参加と協働の機会を積極的に活用すること
- 3 できるところから自立的に活動すること など

市



## 第9条 市の責務(=市民を支える基盤)

- 1 市政に関する情報を積極的に提供すること
- 2 市民参加と協働の機会を積極的に提供すること
- 3 市民の自立的な活動を推進すること  
(町内自治会などの設立や活動の継続と発展に必要な支援など)

## ・町内自治会

同じ地域に住む人たちで自主的に構成された、**最も身近な地域活動を行う団体**であり、自分たちの地域をより良くし、地域での結びつきを深めるために、地域のお祭りから高齢者の生活支援や避難所の運営まで、様々な活動に取り組んでいます。

### 第5条 町内自治会の役割

- 1 地域における市民相互の交流や親睦を図る活動に努めること
- 2 市・市民活動団体・事業者との連携を深め、地域課題解決に努めること
- 3 市民と市をつなぐ架け橋としての役割を認識し、市民の意見や市政に関する情報を収集するよう努めること  
ex 千葉市町内自治会事務委託料、広報板の設置 等
- 4 自らの活動に関する情報を発信するよう努める

少子高齢化がますます進む中、誰もが明るく健やかに暮らし、地域の諸問題を解決していくためには、今後も、**町内自治会の力が必要**です。



## ・ 町内自治会の活動

ごみステーションの管理・清掃

防犯街灯の維持管理

防災訓練の実施

集団回収などによるリサイクル活動

パトロールによる防犯・防災活動

子どもたちの登下校の見守り

高齢者の見守りや生活支援

公園や道路の清掃協力

広報資料の回覧

夏祭りや運動会の開催

敬老会の開催     etc



## <参考>

## 千葉市と町内自治会の連合組織体系

千葉市  
町内自治会  
連絡協議会

区町内自治会  
連絡協議会

地区町内自治会  
連絡協議会

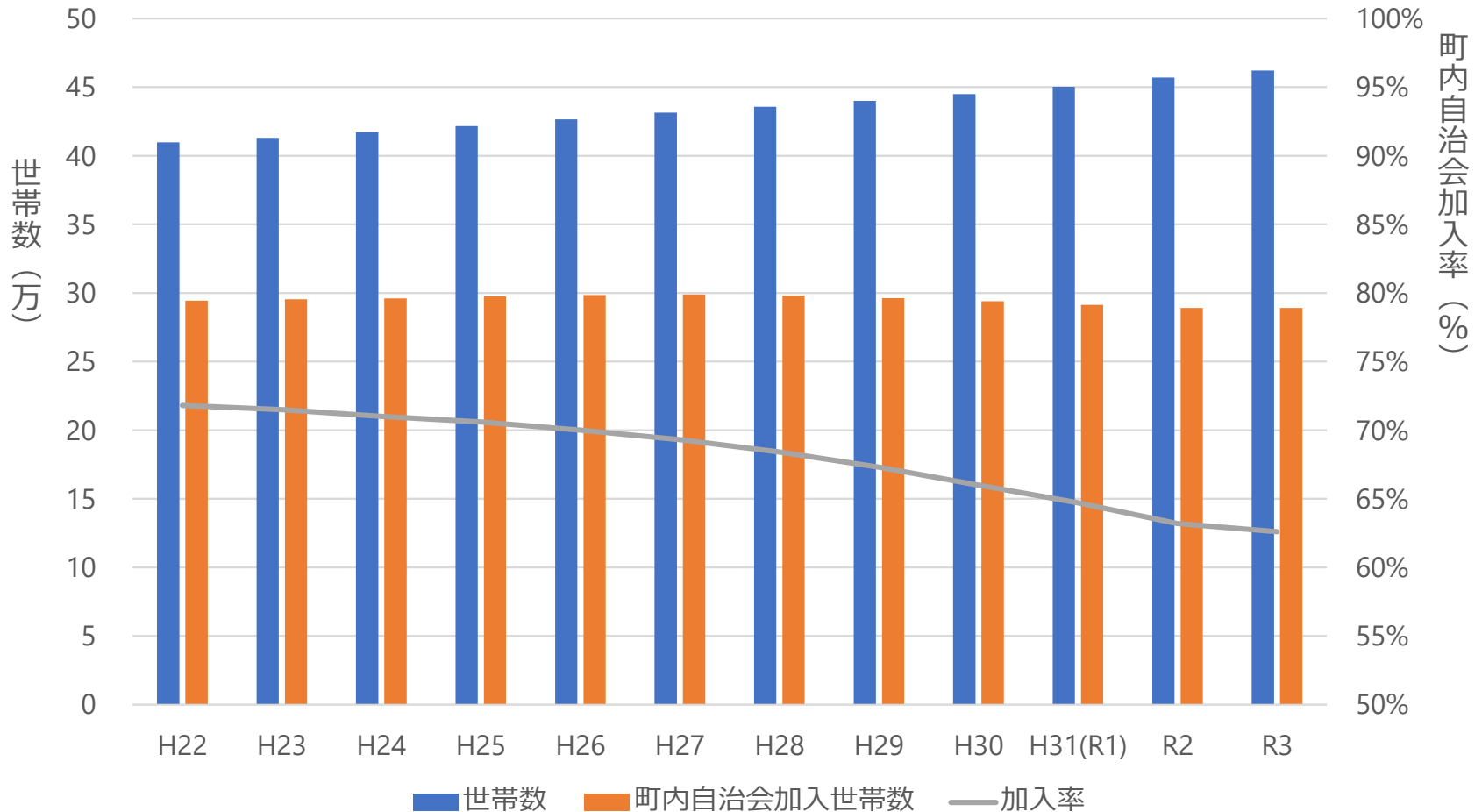
単位  
町内自治会

組長・班長・棟委員長・階段委員  
会員

- **市連協**  
すべての町内自治会を包括する組織です。  
※全ての地区連協の会長で構成されています。
- **区連協（6区）**  
区ごとに設置される、地区連協の連合組織です。
- **地区連協（中学校区／50地区）**  
概ね中学校区ごとに設置される単位町内自治会の連合組織です。
- **町内自治会**（単位町内自治会／1,101自治会）

# 町内自治会の現状①

## 千葉市の加入率推移



## <わたしたちの社会環境を取り巻く変化>

- 高齢化の進展
- ライフスタイルの変化
  - ・単身世帯や女性・高齢者雇用の増加
  - ・生活の利便性向上
- 価値観の多様化
  - ・住民間の交流の減少（地域のつながりの希薄化）



町内自治会加入率の低下に伴う  
担い手不足、役員の高齢化、負担増

## <地域課題の変化>

- ひとり親世帯、高齢者単身世帯の増加
  - ・見守り、生活支援、孤独死対策、居場所づくり 等
- 地震や大雨など、大規模自然災害の増加
  - ・安否確認、援助が必要な方の支援 等
- 空き家の増加
  - ・防犯、防災、生活環境の維持・向上 等



新たな課題やニーズへの対応の期待

# 令和4年度第2回Webアンケート実施結果

## 令和4年度第2回Webアンケートにて、「町内自治会」についてのアンケートを実施しました。（回答者数：976名）

○町内自治会が行う活動についての考え（回答者数：976人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
関心がある	0	8	8	20	44	28	53	161
どちらかといえば関心がある	14	10	36	71	85	68	57	341
どちらかといえば関心がない	4	10	39	73	102	51	31	310
関心がない	13	8	29	57	38	12	7	164
計	31	36	112	221	269	159	148	976

※全年代において、約51%の方が町内自治会活動に（どちらかといえば）関心があると回答されました。

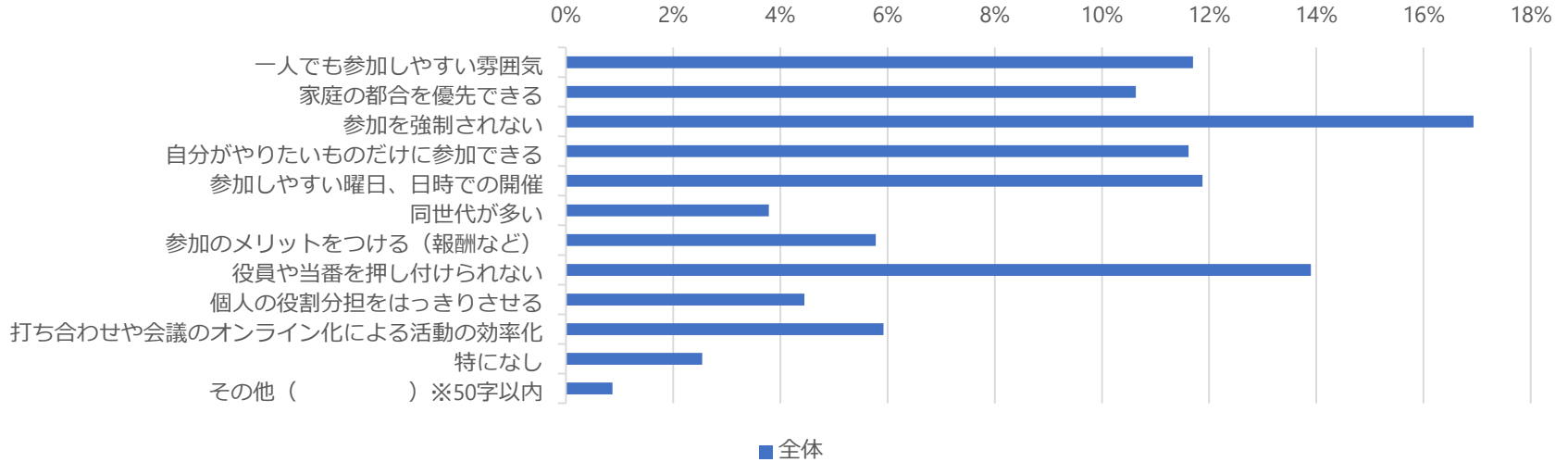
○町内自治会が行う活動について、関心がある又はどちらかといえば関心があると回答した方（回答者：502人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
町内自治会活動に参加したことがある	6	5	19	63	97	81	93	364
町内自治会活動に参加したことがない	8	13	25	28	32	15	17	138
計	14	18	44	91	129	96	110	502

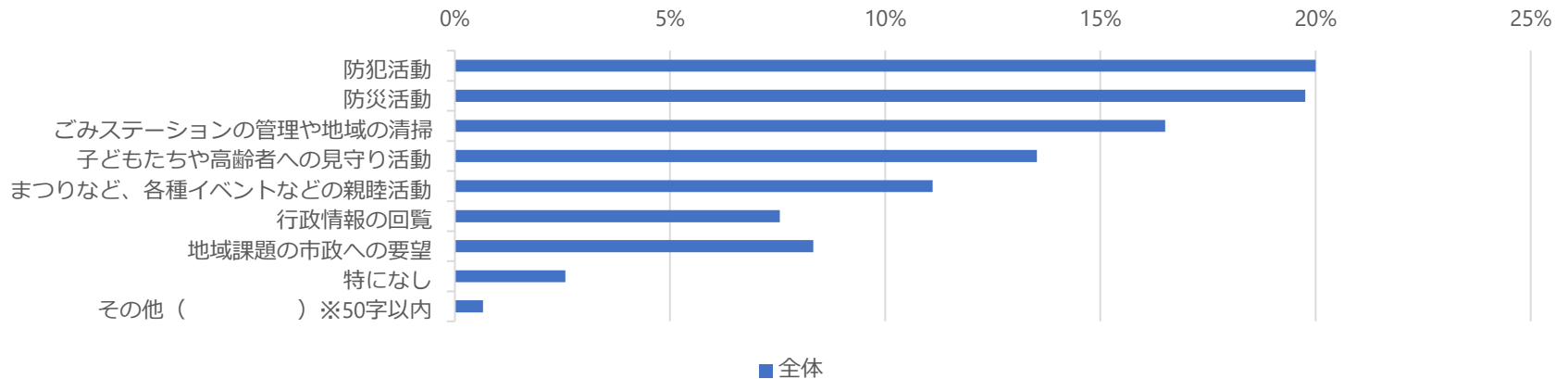
※50代以下の年代について、町内自治会活動に参加したことがないと回答した割合が高い傾向がみられました。

# 令和4年度第2回Webアンケート実施結果

Q5 町内自治会の活動について、どのようなものがあれば参加しやすいですか。



Q6 町内自治会の活動として必要と思うものは何ですか。



**地域活動を継続していくためには？**

**地域をより良くしていくためには？**

**現役世代の目線で話し合い、まずは、若い世代を地域活動に巻き込むための方法や取組みを一緒に考えましょう！**